

# 青森公立大学公開講座

2016年度大学院公開セミナー

# グローバル化時代の 地方創生 —青森経済の活性化—

受講料  
無料

[第1回] 6/7(火)	「グローバル化時代の地域労働市場」 [講師] 青森公立大学 講師 富岡 淳
[第2回] 6/14(火)	「市場とプラットフォーム —地方創生に向けての企業の戦略—」 [講師] 青森公立大学 講師 小寺俊樹
[第3回] 6/21(火)	「地方創生の地域経営 —地域イノベーションと革新的自治体経営の視点から—」 [講師] 青森公立大学 教授 遠藤哲哉
[第4回] 6/28(火)	「地域の活性化と地方創生を推進するICT利活用」 [講師] 青森公立大学 准教授 木暮祐一
[第5回] 7/5(火)	「地方創生と国際貿易」 [講師] 青森公立大学 教授 河野秀孝

[時間] 18:30～20:30(18:15開場)

[場所] フェスティバルシティ・アウガ5F(カダール研修室)

[対象] 一般社会人、学生(高校生、学部学生、大学院生)

[定員] 各回50名(先着順)

[申込方法] 裏面をご覧ください

まちなか  
キャンパス



※あおり県民  
カレッジ単位認  
定講座  
各2単位(計5回)

[主催] 公立大学法人 青森公立大学 [URL] <http://www.nebuta.ac.jp/>

[後援] 青森商工会議所 [URL] <http://www.acci.or.jp/>

<p><b>[第1回]</b> 6/7 <b>火</b></p>	<p><b>「グローバル化時代の地域労働市場」</b>                  [講師] 青森公立大学 講師 富岡 淳                  近年、日本を含む世界の先進諸国に共通する傾向として、国際貿易が拡大し、外国人労働者が増加しています。このトレンドは、一国内の失業率、所得格差、地域間の格差、財政に及ぼしているのでしょうか。また、そこに政府の経済政策や教育政策はどのように関与するべきか、さまざまなデータをふまえて経済学的に考察し、日本と青森に関して導かれる含意を検討します。</p>
<p><b>[第2回]</b> 6/14 <b>火</b></p>	<p><b>「市場とプラットフォーム—地方創生に向けての企業の戦略—」</b>                  [講師] 青森公立大学 講師 小寺俊樹                  経済学では、生産者と消費者の間をつなぐ仲介業者の機能が古くから研究されてきました。仲介業者の研究において、近年、プラットフォームと呼ばれるタイプの仲介業者が世界的に注目されています。プラットフォームとは何か、また、プラットフォームの戦略について検討します。そして、青森県で取り入れていくために、どうすればよいのか考えてみたいと思います。</p>
<p><b>[第3回]</b> 6/21 <b>火</b></p>	<p><b>「地方創生の地域経営—地域イノベーションと革新的自治体経営の視点から—」</b>                  [講師] 青森公立大学 教授 遠藤哲哉                  地域の魅力を引き出し、それを多くの人々と共有することができるかどうか、地方創生の鍵を握ります。そして、地域イノベーションを興していきます。志を高く持ち、前例のない実践を行っていくためには、崇高な理念と戦略が不可欠です。課題は、「失敗を恐れない企業文化の構築とリーダーシップ」にあります。グローバル化時代に必要とされる地域経営の実践と革新的自治体経営改革について、国内外の事例を参考に、参加者の皆さんと実践的に検討します。</p>
<p><b>[第4回]</b> 6/28 <b>火</b></p>	<p><b>「地域の活性化と地方創生を推進するICT利活用」</b>                  [講師] 青森公立大学 准教授 木暮祐一                  安倍内閣は「地方創生」を主要な政策に掲げています。各地域がそれぞれの特徴を活かした自律的で持続的な社会を築くことをめざすこの政策では、地域固有の課題解決を加速し、魅力的なまちづくりの推進に資するものとしてICTの活用が期待されています。他県、他地域などにおける地域活性化の実例なども交えながら、青森県におけるICT利活用の目指すべき方向性を考えていきましょう。</p>
<p><b>[第5回]</b> 7/5 <b>火</b></p>	<p><b>「地方創生と国際貿易」</b>                  [講師] 青森公立大学 教授 河野秀孝                  グローバル化の波が押し寄せる地方創生時代の青森地域経済にとって、自らの地域資源を掘り起こし、それをどのように活用するかが喫緊の課題です。県内の人口が減少し、国内需要が停滞する中、海外販路を築く貿易戦略によって海外需要を取り込みながら、地域経済活性化と地域創生は充分可能です。青森市は「国際商業都市」を目指し、県経済の「成長のエンジン」となるべきであると考えます。</p>

※講師、演題は変更になる場合があります。

**申込方法** 「FAX」「E-mail」「郵便はがき」のいずれかの方法で開催日前日までに、お申し込みください。※電話でのお申し込みは受け付けておりません。

**FAX** 申込先：青森公立大学地域研究センター 公開講座係  
 FAX.017-764-1544

以下に必要事項をご記入のうえ、切り取らずにFAX送信してください。

ふりがな		性別	年齢
お名前		男 ・ 女	歳
ご住所	〒	電話番号 — —	
[グローバル化時代の地方創生]参加希望の回に○をつけてください すべて ・ 第1回 ・ 第2回 ・ 第3回 ・ 第4回 ・ 第5回		※確認のため、ご連絡をする場合がございます。 ※日中、ご連絡のとれる番号をご記入ください。	

**E-mail** ①希望する日②お名前(ふりがな)③郵便番号・住所④性別⑤年齢⑥電話番号(日中ご連絡のとれる番号)を明記のうえ、 [kouza@bb.nebuta.ac.jp](mailto:kouza@bb.nebuta.ac.jp) へお送りください。

**郵便はがき** ①希望する日②お名前(ふりがな)③郵便番号・住所④性別⑤年齢⑥電話番号(日中ご連絡のとれる番号)を明記のうえ、以下の宛先へお送りください。

〒030-0196 青森市大字合子沢字山崎153番地4  
 青森公立大学地域研究センター 公開講座係

**開催日前日必着!!**